

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域の環境被害対策としての猫問題の解決事業
事業主体 (連絡先)	木曾ネコ会 長野県木曾郡木曾町新開2627番地1
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,837,795 円 (うち支援金 : 1,355,000 円)

事業内容

木曾地域では、野良猫問題が多くあり、糞尿被害・繁殖期の鳴き声・捨て猫・飼い猫の不適切な飼い方(不妊化手術しないでの放し飼い、飼育放棄、多頭飼い飼育崩壊など)が住民トラブルにもなっている地域があり、捨て猫や猫に対しての虐待も多く聞かれた。そんな、野良猫たちの問題を地域が抱える課題として捉え直し、生態に見合った合理的な対策によって着実に個体数を減少させて、猫を悪者にせず、人にも猫にも住みよい地域をつかっていくために、野良猫の不妊去勢手術を実施した。また、勉強会や絵本、捨て猫防止ポスター、チラシなどを作成し、オリジナルの猫トイレも設置。地域猫活動についての理解を地域住民に広く伝える対策を行った。



【TNR 活動の様子】

【目標・ねらい】

- ①木曾地域における猫の殺処分ゼロを目指す
- ②野良猫に不妊化手術100頭実施
- ③住民への地域猫活動の啓発

事業効果

- ① 支援金を活用して、花壇一体型猫トイレの設置をし、地域猫活動を木曾地域全域に広げる啓発活動をしたことで、木曾町においては活動の実績が認められ「猫繁殖制限手術費補助金制度」が制定された。南木曾町でも制定予定との情報が入っている。
- ② TNR 活動(※TNR とは T…Trap (捕まえて) N…Neuter (不妊化手術をして) R…Return (元の場所に返す) の略。により、新たに不幸な命を作らない活動が出来た。
- ③ 様々な活動の成果により、知名度が上がる事でさらに相談数が増えてきた。

※自己評価【A】

【理由】

野良猫に対する不妊化手術214頭で目標値の114%増加。ほぼ、計画通りに事業が行え、勉強会などの参加者数は全て目標値よりも多く、猫問題に対する地域住民の関心の高さが伺えた。

今後の取り組み

来年度はさらに行政や地域住民との連携を深めた活動を継続していきたい。上記の TNR 活動や啓発活動と並行して保護できる猫の譲渡にも力をいれ、保健所への猫の持ち込み数を減らし殺処分ゼロを目指す。猫の引き取りはしないが、保護したい方の支援には応じていく。(捕獲器の貸し出しや里親探し等) 行政と連携しての仕組み作りに働きかけ、行政と地域住民が一体となった地域猫活動にしていく。新たな野良猫を生み出さない為に、飼い猫に対しての適正飼育の在り方を周知させる活動を行っていく。地域猫マップを作成し、それを観光客の目につきやすい所に設置していく。そうすることで他の地域にも「命に優しい町づくりをしている町」をアピールでき、観光客や移住者を呼び込むことにも繋がっていく。いずれは木曾の町中に啓発グッズや売り上げが猫の保護活動に充てられる猫グッズなどを置いたショップも開店させ観光客を呼び込みたい。ショップに置くグッズはなるべく木曾で頑張っている作家の物を扱い木曾の産業の発展も意識していきたい。花壇一体型猫トイレの横で猫がくつろいでいる。そんな姿を目標に頑張っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある